

◆町政全般について

**Q** 10月から保健センターの機能が庁舎内に移り、相談に行く町民は利用しづらくなると思う。なぜ移設したのか。不便だという声が多ければ元に戻す考えはあるのか。

**A** これまで保健師は保健センターと庁舎を行き来しており、事務作業の負担が大きかった。庁舎内にまとめることで地域包括・保健福祉・医療の三位一体・連携の充実を目指す。検診事業などは引き続き保健センターで行うので、不便を



けるものではないと考える。あまりに不便で困るとなれば調査をして元に戻すことも考えるが、当分は様子を見たい。

**Q** J R宗谷線の存続に関し、町からJ Rに財政支援するのはおかしいのではないか。

**A** 旭川以北の沿線自治体等で構成されている協議会で方針を決めた。今後も地方が財政支援を続けるべきではないとの考えはあるが、まずは2年間、鉄道法が改正されるまで支援することとした。

**Q** 今年の農協総会で組合長が出資型法人設立を検討していると言っていたが、町の方に協力を求めるような話はあったか。

**A** 法人設立について、継続的に農協から町に話はあるが、まだ具体案は話し合

っていない。農家数が減っており、農協も町も互いに危機感を強めている。

**Q** 町内の橋の工事の状況を知りたい。状態の悪い橋は多いのか。

**A** 雄信内大橋は部品落下が原因で10〜11月に工事を行い、今回で一段落する。町内には91の橋があり、調査の結果、すぐに直さなければならぬ橋が複数あると分かっている。ほかにも劣化が進んでいる橋があり、落橋事故が万が一にも起きないよう補修の実施計画を立て、工事を進めている。

**Q** 婚活事業の進捗状況を教えてほしい。成果は出ているか。

**A** 町内事業所などの若者による実行委員会を中心に、婚活イベントを始めて3年目になる。8月のイベントでは30人ほど参加した。女

性を町外からも募るなど規模を大きくしている。結婚という成果はすぐに出るものではないが、継続していくことに意味がある。今後も実行委員会をサポートしていきたい。

**Q** パンケ沼周辺にある木道が長年壊れたままなので、直してほしい。

**A** 幌延ビジターセンターにある木道も含め、環境省から今年冬の改修計画があがっている。予算の関係ですべてが元通りになるわけではないが、補修を進める予定だ。見学者がより見やすくするよう要請活動を続けたい。

回答に時間を要するものなどは、今後の広報誌でご紹介します。  
町政懇談会に関するお問い合わせ先は、  
住民生活課生活グループ  
電話 5111112  
告知端末機 518812

第7回  
幌延町議会  
(臨時会)

第7回幌延町議会（臨時会）は、10月25日に開会され、同意1件、議案1件を原案どおり可決し、同日閉会しました。  
同意、議決された案件は、次のとおりです。

▼同意第1号  
教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて  
教育委員会委員の任命について同意されました。

○佐藤 友子（幌延）  
任期  
自令和元年11月1日  
至令和4年9月30日

▽議案第1号  
工事請負契約の締結について（問寒別除雪センター建設工事）  
平成31年度施行問寒別除雪センター建設工事を、5368万円で株式会社森崎組と工事請負契約を締結するものです。